

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

- 1 工 事 名    :   4－2 公共老丁目（補）污水管渠築造工事
- 2 工事場所   :   上尾市老丁目西地内
- 3 工     種   :   土木一式工事  
                 (建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工     期	令和 4 年 8 月 1 7 日から 令和 4 年 1 1 月 3 0 日まで	令和 4 年 8 月 1 7 日から 令和 4 年 1 2 月 1 6 日まで
契 約 金 額 ( 税 込 )	2 4 , 9 3 1 , 5 0 0 円	2 6 , 0 0 0 , 7 0 0 円
工 事 概 要	工事延長 L=277.7m 污水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm） 269.0m 組立1号マンホール設置工 6箇所 組立楕円マンホール設置工 2箇所 組立塩ビマンホール設置工 4箇所 取付管工 16箇所 As殻処分量 11.0m <sup>3</sup> 付帯工 1式	工事延長 L=280.5m 污水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm） 270.6m 組立1号マンホール設置工 7箇所 組立楕円マンホール設置工 1箇所 組立塩ビマンホール設置工 5箇所 取付管工 15箇所 As殻処分量 11.6m <sup>3</sup> 付帯工 1式

## 5 変更理由

本工事において、下記事由により数量の増減が生じるため、変更する。

### 1. 管路延長及び管底高の変更

契約締結後の試掘結果より、No. 9-1-1 人孔設置位置において、水道管及びガス管と十分な離隔を確保することは困難であることが判明し、人孔位置を調整したことから管路延長を変更する。また、路線 14 については、接続先である No. 6-1-1 既設人孔位置が、契約締結後に当初計画から変更されており、接続するにあたっては、折れ点を 2 箇所設ける必要があることから、人孔を 2 箇所追加する。

汚水管布設工：+1.60m      組立 1 号マンホール設置工：+1 箇所      組立塩ビマンホール設置工：+1 箇所

### 2. 取付管位置の変更

契約締結後、路線 9-1 の地権者より、先行していた隣接工区からの取付要望があったため、取付管数を変更する。    取付管工：-1 箇所

### 3. 国道歩道乗入部復旧組成の変更

国道歩道乗入部において、当初設計では舗装厚を 5cm として設計していたが、契約締結後の試掘結果により、舗装厚が 10cm であることが判明したため、アスファルト殻処分量を変更する。

As 殻処分量：+0.6 m<sup>3</sup>

### 4. 工期延長について

No. 6-1-1 既設人孔位置の変更に伴い、路線 14 の線形の見直し及び、新規人孔設置位置の確定に時間を要したことから、本工事着手に遅れが生じたため、工期を延伸する。

当初：令和 4 年 8 月 17 日～令和 4 年 11 月 30 日      変更：～令和 4 年 12 月 16 日

以上の結果、増額変更および工期変更する。